

令和4年1月7日

山形県防災くらし安心部長

新型コロナ対応の目安〔注意・警戒レベル〕のレベルの引上げ等
について

本県における新型コロナ対応の目安〔注意・警戒レベル〕につきましては、県内の感染状況（1月7日現在：病床使用率5.5%、直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数1.86人）や首都圏、近隣県の状況等も踏まえ、総合的に判断し、本日（1月7日）より、県全体の注意・警戒レベルをレベル0（維持）からレベル1（注意）に引き上げましたので、お知らせいたします。

また、広島県、山口県及び沖縄県の3県に対し、まん延防止等重点措置が適用される見込みであることなどを踏まえ、感染拡大防止の取組をお願いしている「県民の皆様及び事業者の皆様へのお願い」につきましても、別添のとおり見直しいたしました。

今後、県外との往来等において基本的な感染防止対策の徹底や事前の無料のPCR等検査の活用など、感染拡大防止に向けた注意喚起を市町村や関係団体と連携して実施してまいります。

問い合わせ先

防災危機管理課長 柴崎 渉

電話：023-630-2232

県民の皆様及び事業者の皆様へのお願い

全国では、新規陽性者数が急速に増加しており、1月9日から広島県、山口県及び沖縄県にまん延防止等重点措置が実施されることとなりました。

また、本県でも、昨年末にオミクロン型変異株の感染が確認されるとともに、今月に入って約1か月振りに2桁の新規陽性者が確認されるなど、感染が拡大傾向にあることから、本日（1月7日）から本県の注意・警戒レベルを、レベル0（維持）からレベル1（注意）に引き上げたところです。

つきましては、県民の皆様及び事業者の皆様におかれましては、引き続き、以下のことについてご理解、ご協力をお願いします。

1 感染防止対策の徹底等について

- ・ 県民の皆様には、不織布マスクの着用や、こまめな手洗い、消毒、ゼロ密（1つの密でも避ける）、換気の励行など基本的な感染防止対策の徹底を引き続きお願いします。
- ・ ワクチンの効果は高いものの100%ではありません。ワクチン接種を終えた方も、引き続きマスクの着用など基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。
- ・ 発熱・咳など、少しでも体調が悪い場合は、外出や移動を控え、事前に医療機関に連絡し、受診してください。
- ・ 無症状でも感染に対する不安を感じる場合は、無料のPCR等検査を受検してください。
- ・ 事業者の皆様には、従業員の健康管理をはじめ、「業種別の感染拡大予防ガイドライン」遵守の徹底をお願いします。

2 県外との往来等について

- ・ 移動する場合には、移動先の感染状況の把握に努め、基本的な感染防止対策の徹底や、事前に無料のPCR等検査を活用するなど、「うつさない」、「うつらない」行動を徹底してください。

なお、感染拡大地域への移動は、慎重に判断してください。

※ 通勤、通学、通院、受験などのための移動は除きます。

- ・ 人流減少のため、時差出勤やテレワーク、オンラインを積極的に活用してください。

3 会食等について

- ・ 不織布マスクの着用、こまめな手洗い、消毒、ゼロ密、換気の励行など基本的な感染防止対策を徹底してください。
- ・ 会食は、都道府県の認証等を受けたお店で、マスクを外した会話やカラオケは控えるなど感染防止対策を徹底して行ってください。

マスクを外した会話・会食・カラオケが、最大の感染リスクです！

【会食における感染防止の取組み】

- ・ 飲酒は節度を守り、深酒などは控える
- ・ 箸やコップは使い回さず、お酌はしない
- ・ 体調が悪い人は参加しない
- ・ カラオケを利用する場合は、十分な距離を取り、マスクを着用する
- ・ 会話タイムと飲食タイムを分けて、飲食が始まるタイミングで、主催者から極力会話を控えるようお願いし、会話タイムでは常に不織布マスクを着用する

※ なお、弁当やテイクアウトの活用もお勧めします。

4 基礎疾患がある重症化リスクの高い方等の感染防止について

基礎疾患がある重症化リスクの高い方及びそのご家族が会食を行う際は、ワクチン接種の状況などを踏まえ、慎重に判断してください。

なお、以上の取組みについては、今後の感染状況等を踏まえ、内容を見直す場合があります。

以上

新型コロナウイルス感染症に係る注意・警戒レベルの 引上げについて 知事コメント

県内の感染状況は、年明けから徐々に拡大傾向となり、1月7日現在、本県の新型コロナ対応の目安である病床使用率は5.5%、直近1週間の人口10万人当たりの新規陽性者数は1.86人となっております。

また、全国的に感染が急拡大しており、感染力が極めて強いオミクロン型変異株への置き換わりも進んでいることから、本県でも更なる感染拡大が懸念されます。

県内では、これまで公表済みの新型コロナ感染者の15例について、県衛生研究所でウイルスの全ゲノム解析を実施した結果、本日（1月7日）、15例ともオミクロン型変異株であることが確認されました。

県としましては、こうした状況を踏まえ総合的に判断し、本日（1月7日）から本県の注意・警戒レベルをレベル0（維持）からレベル1（注意）へ引き上げることといたしました。

県民の皆様には、ワクチンを接種した方も含め、不織布マスクの着用や、こまめな手洗い、消毒、三密の回避、換気の励行など基本的な感染防止対策をこれまで以上に徹底していただくほか、感染に対する不安がある方につきましては、県が実施する無料PCR等検査を積極的にご活用ください。

県外との往来につきましては、移動先の感染状況の把握に努め、基本的な感染防止対策の徹底や、事前に無料PCR等検査を活用し、「うつさない」、「うつらない」行動を徹底していただくほか、感染拡大地域への移動は、慎重に判断してください。

これから本格的な受験シーズンに入りますので、受験生やご家族の方につきましては、安心して受験に臨めるよう、感染リスクが高い行動を避けるなど、日頃の体調管理に努め、感染に対する不安がある場合は無料PCR等検査を活用し、咳や発熱等の症状がある場合は、速やかに医療機関を受診するようお願いいたします。

県としましては、今後も、県民の皆様の命と健康を守るため、県民の皆様、事業者の皆様、市町村等と一丸となり、全力で感染防止に努めてまいります。

令和4年1月7日

山形県知事 吉村 美栄子